平成25年8月9日

各 位

上場会社名　株式会社 西松屋チェーン
代表者　代表取締役社長 大村　禎史
（コード番号　7545）
問合せ先責任者　取締役管理本部長 藤田　正義
（TEL　079-252-3300）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年４月３日の決算発表時に公表した平成26年２月期（平成25年２月21日～平成26年２月20日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成25年2月21日～平成25年8月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,625	3,354	3,478	1,956	29.29
今回修正予想(B)	62,470	2,480	2,610	1,430	21.49
増減額(B-A)	△1,155	△874	△868	△526	
増減率(%)	△1.8	△26.1	△24.9	△26.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	59,813	3,090	3,209	1,742	26.06

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年2月21日～平成26年2月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	131,715	7,448	7,700	4,396	65.84
今回修正予想(B)	130,560	6,574	6,832	3,870	58.22
増減額(B-A)	△1,155	△874	△868	△526	
増減率(%)	△0.9	△11.7	△11.3	△12.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	122,546	6,343	6,593	3,648	54.59

修正の理由

当第２四半期（累計）の業績につきましては、売上高は、アウトウェアが好調に推移した一方で、マタニティ用品や肌着などの売上未達の影響により前回予想より1,155百万円少ない62,470百万円となる見込みであります。

利益面では、直接輸入比率の高い肌着やパジャマ、新生児衣料において、為替の急激な変動（円安）への対応が遅れ、仕入原価率が上昇したことで売上総利益の未達額が大きくなる見込みであります。販売費及び一般管理費は、広告宣伝費や物流費、その他固定費を中心に削減し計画内で進捗しましたが、売上総利益の未達を補えず、結果として、営業利益は2,480百万円、経常利益は2,610百万円、また四半期純利益は1,430百万円となり、いずれも当初計画を下回る見込みであります。

通期の業績につきましては、下半期の業績予想は当初計画を据え置き、売上高は130,560百万円（前期比106.5%）、営業利益は6,574百万円（前期比103.6%）、経常利益は6,832百万円（前期比103.6%）、また当期純利益は3,870百万円（前期比106.1%）をそれぞれ予想しております。

（注）上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上